
青空と雲

Aqua

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

青空と雲

【コード】

N1390M

【作者名】

Aqua

【あらすじ】

評価や感想よろしくお願いします

都合のよいことなんかほとんどない

メリットなんてほとんどない

都合の悪いことばかりが

僕を追いかけてくる

悲しい

辛い

痛い

数えきれないほどに

きずついた

傷が増えれば増えるほど

自分に悲観的になった

それが分かかっていても

人は傷つけ、傷つく

自分なんかって

世の中、楽しいことなんか無いんじゃないかって

そういつ時って

周りの風景が見えてない

小さな出来事も

大きな出来事も

小さな変化も

大きな変化も

周りが見えなくなっていくたら

人は孤独で

生きていけない

都合云々

関係ない

生きることには価値がある

それに気付いたら

空を見上げてみようよ

空って都合よくいかないでしょ

でもなんだかちよつどいい気がしない？

太陽と青空と雲

青空しかないことを快晴と言うが

あれは雲があつてのことで

雲がなければ

毎日快晴

そしたら快晴とは言わないだろう

それが当たり前だから

雲があるから当たり前じゃない

共存しているよね

そついつ風に考えて

これをちよつどいいと思えるなら

心に余裕ができるよね

青空と雲

人は形が違えど誰かに必要とされている

無くていい存在なんてないんだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1390m/>

青空と雲

2011年10月5日19時07分発行